



# **BYSが提案する コンピュータ技術者への道**

**まずは事務処理から入り、更に  
効率化を目指して努力します。**

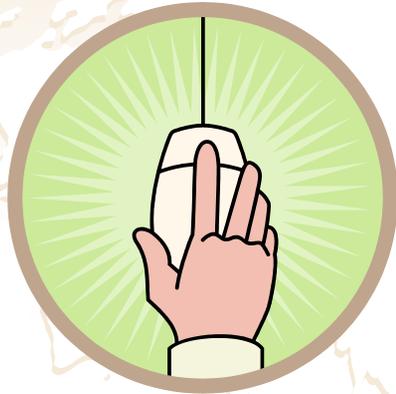
# 1. 事務処理から始める

ワープロソフト、表計算ソフト等を使いこなし、正確に、より短期間で事務処理がこなせる様にします。

PCの設置も自らが行える様になります。



## 2. 操作に移る



次に、サーバ側のコンピュータを操作し、運用する事で、システムの維持管理方法を習得します。



## 3. 資格をとる

本業(事務処理やサーバ運用)と並行し、資格取得の為に基礎的な勉強をします。

最初は簡単な資格から徐々により高度な資格を目指します。

社内には教育用コンピュータが用意され、いつでも利用できます。



# 4. 社内の教育課程を通過する

基本的な資格に合格したら希望により、コンピュータ技術者としての社内研修「技術者研修」を受講してください。

- ・プログラマー向け研修
- ・ネットワークカー向け研修



# 5. プログラマーへの道

「1. 操作から学ぶ」にて  
習得した運用技術を基に、

- ・性能
- ・品質

を追求したプログラムの  
作成を目指します。

近い将来にはSEとして  
ユーザに求められる、満  
足度の高いソフトを開発  
してください。



# 6. ネットワーカーへの道

「1. 操作から学ぶ」にて習得した運用技術を基に、

- ・性能(高速)
- ・品質(無停止)

を追求したネットワークを構築してください。

データ送信から、音声、動画送信まで幅広く活躍できます。

これには無線通信の技術も求められています。

サーバ構築の専門家としても活躍できます。

